



武の子

令和7年12月18日

恵那市立武並小学校

学校報 NO.9

TEL : 0573-26-6873

E-mail: takenami-e@ena-gif.ed.jp

防災教育について

小学校では、年間を通じて防災に関する学びを行っています。1つは、訓練の要素をもった学びです。火災、地震、防犯に関する附則の事態に備えて、子供一人一人が命を守るためにとるべき行動を繰り返し練習します。訓練は学校職員だけでなく、火災の場合は消防署、防犯の場合は警察署の職員を講師に迎え、訓練を参観いただいた後にご指導をしていただくこともあります。

2つ目は、学校の特色ある取組である「防災スクール」です。平成23年3月に起きた東日本大震災を受けて、24年度に巨大地震発生時に自分の命を守る、仲間の命を守ることができる児童を育てたい。小学校6年間で様々な学びを行い、卒業する3月に「武並小子供防災士」に任命し、防災に関する知識や体験を得たことを誇りに思ってほしいと願いと恵那市防災研究会の協力を得て始めました。今年度で14年目になります。この間、平成30年には、消防庁長官表彰「第22回まちづくり大賞、防災功労者として内閣総理大臣表彰を受けています。防災教育では先進的な学校ということになります。

12月に行った「防災スクール」は、内閣府の地域防災力の向上に資する「コミュニティ防災教育推進事業」です。ねらいは、「共に助かる」行動をとるために、様々な人々とつながって取り組むコミュニティ防災教育活動の実践です。

これまで、学校、防災研究会、武並振興事務所、市役所危機管理課、武並消防団と協力・連携して行ってきた学びに、地元企業の協力を得ました。協力いただいた企業は、宮地自動車、ハンズ武並、東海理化CoCo 壱番屋、社会福祉協議会です。

防災スクールの内容

- 1・2年生 煙体験をしよう・水消火器の使い方を知ろう
- 3年生 地震を体験しよう・家庭内の安全（家具の配置等を考えよう）
- 4年生 安全な登下校を考えよう（ドローンの映像から）
- 5・6年 防災食を作ろう（蒸しパン・ごはん）避難所を開設しよう

午前中は学年（上記）に応じて、防災に関する知識を学び、午後は5・6年生が学んだことを活かして、実際に避難所を開設し、保護者に避難者となってもらい、児童が避難所を運営する体験をしました。



カレー協力：CoCo 壱番屋

児童がダンボールベットを手際よく組み立てる姿や、工夫してキッズコーナーを作る姿など、これまでの学びが身に付いていたことを実感しました。今後、災害が起きて避難所を開設することになった時、児童が防災リーダーとして活躍できる可能性を感じました。避難所を開設するコンセプトは「おもいやりの心」多様な人々が安心できるよう思考することが大切だと児童は気づきました。

今後「防災スクール」を検証し、次年度の計画を作成していきます。

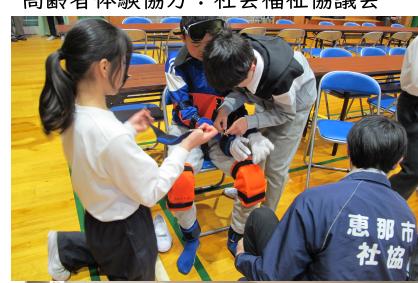
今回「防災スクール」にご協力いただきました全ての方に、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



防災食づくり協力：東海理化



防災食づくり協力：ハンズ武並



高齢者体験協力：社会福祉協議会



空撮地域の確認協力：宮地自動車